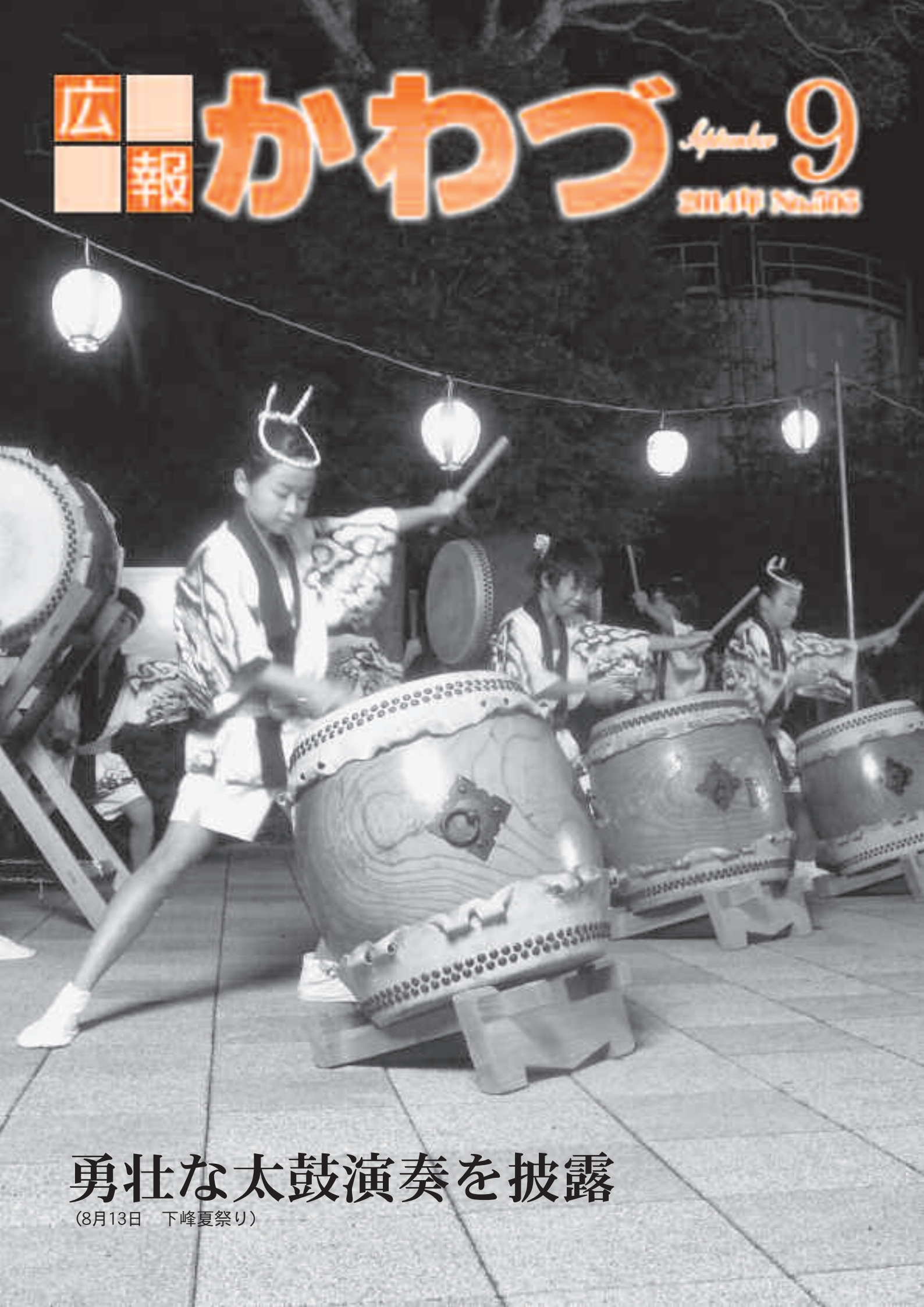
広報かわづ

September 9

2014年 No.306



勇壮な太鼓演奏を披露

（8月13日　下峰夏祭り）

子ども広報協力員特集
町内の仕事を調べよう

子ども広報協力員7人が「町内の仕事を調べよう」をテーマに、公共機関や事業所を取材しました。子どもたちの取材の様子や意見・感想を紹介します。

（子ども広報協力員…町内の小学5･6年生を対象に募集。記事のテーマを決め、取材や原稿作成を子どもたちが協力して行いました。）

―テーマの設定について

わたしたちは、「町内の仕事を調べよう」をテーマに特集記事を作りました。

取材グループを2つに分け、南小・西小グループは今井浜東急リゾートホテルとiZooを取材し、東小グループは役場建設課と産業振興課、町立文化の家図書館、河津バガテル公園を取材しました。

仕事の内容やイベントなどの工夫についてインタビューしました。

南小・西小グループの3人

本の種類について話を聞きました

伊豆今井浜東急リゾートにて

伊豆今井浜東急リゾートの仕事
おもてなしの心を持って

―主な仕事の内容は何ですか

お客さまのお迎え、お見送りなどをするフロント、販売促進を行う営業、お金や施設の管理、施設内の清掃、レストランなどさまざまな仕事があります。

―イベントの企画について

「1泊で行けるハワイ」を目指し、イベントや環境づくりをしています。お客さまが驚くような企画をスタッフみんなで作っています。

―心がけていることは何ですか

来ていただいたお客さまとのかかわりを大切にして、おもてなしの心を持ち、対応することです。

―料理のメニューはどのように決めていますか

河津でとれた野菜や旬の食材を使い、料理長と板長がメニューを決めています。

伊豆今井浜東急リゾート管理チーフ
大橋　誠（まこと）さん　＝下峰＝

きれいに管理されている中庭

お客さまをお迎えするフロント業務

iZooの仕事
動物と触れ合える企画を

iZoo支配人
千田　英詞（えいじ）さん　＝浜＝

―主な仕事の内容は何ですか

約150種類の動物が展示されていて、それらの飼育やグッズなどの販売、レストラン、施設の管理などを行っています。

―イベントの企画について

お客さまに喜んでもらえるよう、なるべく動物の入れ替えを多くしています。また、触ったりエサをあげたりと動物と触れ合える企画を立てています。

―動物たちの移動はどのようにしていますか

動物によっては毒を持っているものもあるので、安全に配慮し、移動を行います。

―料理のメニューはどのように決めていますか

オススメは、ワニ肉を使った料理です。ほかの施設では食べられないようなメニューを用意しています。

手に取って爬虫類を観察できるサービス

たくさんの爬虫類が展示

町立文化の家図書館の仕事
貸出業務や多彩なイベント

―主な仕事の内容は何ですか

本やDVDの貸出や購入、他の図書館から本などを借りる相互貸借、キャンペーンなどのイベントの計画や運営です。

―どんな種類の本がありますか

館内には、約3万3千冊の本があり、一般書、児童書、絵本、DVD、紙芝居、雑誌などの分野に分かれています。

―本はどうやって増やしますか

職員が選んで購入しています。分野ごとに本のバランスや人気・話題の作品、リクエストされた本を選んで購入しています。

―イベントの工夫

「また来たい」と感じてもらえるよう、毎回少し内容を変えて実施しています。イベントでは、たくさんのボランティアの皆さんに協力していただき、全体でイベントを盛り上げています。

河津町教育委員会社会教育係主事
進士　麻実（まみ）さん　＝上峰＝

毎回多くの子どもが参加する図書館イベント

分野別に分かれた棚に本を返却

役場建設課の仕事

道路や河川の維持管理

―主な仕事の内容は何ですか

道路や河川の維持管理です。道路の異常や橋の亀裂、標識の破損などを見て回ります。

―何人で働いていますか

全部で14人です。係ごとに業務は異なりますが、4つの係で業務を分担しています。

―大変なことは何ですか

道路に穴が開いて、道路として使えなくなることです。そうならないよう、計画的に維持管理をしています。

―管理や修理の計画はどのように立てられていますか

町では、橋の傷み具合や交通量などを考えて、町橋梁長寿命化修繕計画を策定し、計画的に改修を行っています。計画の策定は、委員会などを立上げて、多くの人で内容の検討をしています。

(左)役場建設課建設係主任主事
堤　康匡（やすまさ）さん　＝筏場＝
(右)役場建設課管理係主事
渡邉　優人（まさと）さん　＝笹原＝

町橋梁長寿命化修繕計画は町ホームページで見ることができます。計画には、対象となる橋梁や維持管理の基本方針などが記載されています。

HPアドレス
http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/

建設課職員にインタビュー

役場産業振興課の仕事

商工業の発展と観光振興

―主な仕事の内容は何ですか

町の商工業の発展と観光に訪れてくれた人がまた来たくなるようなイベントの企画や運営です。

―イベントの企画や運営は

役場だけでなく町観光協会や観光関係者と協力して、広告宣伝や企画を作っています。

―心がけていることは何ですか

公平な対応で、一つ一つ丁寧に業務をすることです。町のためになるよう、多くの人と相談するようにしています。

―海岸を機械で清掃するのは夏だけですか

清掃は夏も冬もやっています。夏はビーチクリーナーを使用し、冬は専用機を借りて清掃しています。ガラスなどを取り除き、浜辺の安全管理をしています。

役場産業振興課産業振興係長
小野　英樹（ひでき）さん　＝下峰＝

砂浜を清掃するビーチクリーナー

産業振興課職員にインタビュー

河津バガテル公園の仕事

季節に合わせたバラの管理

―主な仕事の内容は何ですか

総務、経理、労務、営業、広報、飲食、園内の管理などさまざまな仕事があります。

―何人で働いていますか

社員11人とパート社員30人で働いています。

―イベントの企画について

季節や時期によって来場されるお客さまが違うため、お客さまが利用したくなるようなイベントや話題性のあるイベントなどをみんなで話し合い、実施しています。

―バラの管理について

バラは春と秋に花を咲かせますが、それ以外の季節もしっかりと管理することが大切です。徹底して管理したものだけがきれいな花を咲かせるため、季節に合わせて剪定や病害虫の予防を行っています。

株式会社河津バガテル公園マネージャー
山田　豊（ゆたか）さん　＝上佐ヶ野＝

バラ関連のグッズを販売するショップ

バラの摘芯を行う社員

取材したことをまとめ(左)、グループごとに発表(下)

―内容の確認・編集

わたしたちは、取材したことをグループごとで発表し、インタビューした内容をお互いに報告しました。

取材したことをわかりやすく伝えるにはどうしたらよいかよく話し合い、内容をまとめました。テーマの設定・取材・編集すべての行程をみんなで協力し、紙面を完成させました。

東小グループの4人

編集を終えて

池田絢南（あやな）さん
＝谷津＝
（南小6年）

子ども広報協力員の活動に参加して、取材に行く前の決め事や実際に取材しているときが一番楽しかったです。

土門未来（みく）さん
＝浜＝
（南小6年）

取材先に行くことが楽しかったです。取材内容をまとめることが難しかったけれど、またやりたいです。

大橋満桜音（まろね）さん
＝逆川＝
（西小5年）

取材に行ったり、原稿を書いたりとてもいい経験になりました。また来年も子ども広報協力員に参加したいです。

飯田千尋（ちひろ）さん
＝見高浜＝
（東小5年）

図書館に本が約3万3千冊もあることにびっくりしました。みんなで取材してとても楽しかったです。

島崎千昌（ちあき）さん
＝見高浜＝
（東小5年）

内容をわかりやすくまとめるのが大変でしたが、取材をして役場や施設の仕事の大変さがわかりました。

西野　桜（さくら）さん
＝見高浜＝
（東小5年）

建設課や図書館、河津バガテル公園などの仕事内容を知って勉強になりました。また参加したいです。

西原美桜（みお）さん
＝長野＝
（東小5年）

緊張したけれど、みんなとうまく取材ができました。子ども広報協力員をやってよかったです。

開設式で行われたテープカット

Topics 1

河津七滝ジオパークビジターセンター開設式

河津にあるジオの魅力を発信
七滝観光センターにビジターセンター開設

【問い合わせ】産業振興課　☎34－1946

町内初のジオパーク拠点開設

河津七滝観光センターで7月24日、河津七滝ジオパークビジターセンター開設式が行われました。

町内初のジオパーク拠点施設として、ジオパーク関連の情報を検索できるパソコンのほか、プリンター、多言語対応のジオパーク紹介パネル、手に取って触れる岩石の標本などが設置されています。

開設式では、相馬宏行町長が「町には多くのジオサイトがある。近隣市町と連携し、当センターを拠点に情報発信をしていきたい」とあいさつ。テープカット後、町職員が出席者に施設案内を行いました。

また、河津桜観光交流館でも、ジオパーク関連検索用のパソコンとプリンターが利用開始となりました。

施設内の説明を聞く出席者

伊豆半島ジオパークの動向

火山活動の繰り返しによって形成された伊豆半島は地質学的に貴重で、大室山や細野高原、堂ヶ島天窓洞などの自然遺産が多く点在する地域です。町内では、河津七滝や鉢の山、佐ヶ野川渓谷、峰温泉大噴湯などがジオサイトとしての見どころとなります。

伊豆半島は一昨年に日本ジオパークに認定され、現在は世界ジオパーク認定（国内6カ所のみ）を目標に、伊豆半島全体で中央拠点施設やビジターセンターの整備を進めています。

施設内に設置された岩石の標本(左)
パソコンやプリンター（下）

7月18日から販売開始となった「わさ夏３兄弟！」左から「わさシェイク」、「なき氷」、「わさモヒート」

Topics 2

町商工会が河津新グルメ第3弾「わさ夏3兄弟！」をリリース

わさびを使った河津の新グルメ
清涼感ある3品が販売開始

【問い合わせ】町商工会　☎34－0821

わさびを使った3品リリース

町商工会の「河津わさびで泣かせ隊」は7月18日、わさびを使った河津新グルメ「あんバタわさこ」、「河津鮎泣きそば」に次ぐ第３弾として「わさ夏３兄弟！」（わさモヒート、わさシェイク、なき氷の総称）の販売を、町内認証店で始めました。

わさモヒート

ラム酒をベースにレモンや刻んだわさび葉、おろした本わさびが入ったモヒート。

わさシェイク

おろした本わさびとバニラアイスクリームをあわせたシェイク。

なき氷

本わさび入りの練乳シロップをかけたかき氷。

取扱い店舗

友城＝下佐ヶ野＝、河津バガテル公園＝下峰＝、七滝観光センター＝梨本＝、あなぐら＝見高浜＝、かね吉一燈庵＝見高浜＝、伊豆今井浜東急リゾート＝見高浜＝、きりん館＝浜＝

※3品の取扱い・販売は店舗によって異なります。詳しくは、お問い合わせください。

河津わさびで泣かせ隊とは

「河津わさびで泣かせ隊」は、町商工会が取り組む「河津グルメ&魅力発信プロジェクト」で組織されたグルメ開発チームです。

「わさびで泣かせる」をテーマに、町の商工・観光関係者が協力し、わさびを使った町の新たなグルメ開発に取り組んでいます。

辛さと甘さが決め手の第1弾「あんバタわさこ」

鮎の身をほぐして食べる第2弾「河津鮎泣きそば」

ZOOM IN KAWAZU

まちの出来事

鮎のつかみ取り盛況

河津川非出資漁業協同組合　鮎のつかみ取り大会

河津川非出資漁業協同組合（島崎光夫組合長）による鮎のつかみ取り大会が8月15日、笹原公園前の河津川で行われ、多くの子どもたちや家族連れでにぎわいました。石で仕切ったつかみ取り会場に鮎1,200匹が放たれ、子どもたちは素早く動きまわる鮎をつかみ取るのに悪戦苦闘。鮎をつかみ取れた子どもは、うれしそうに袋に入れていました。会場には鮎の塩焼きコーナーが設けられ、参加者はつかまえた鮎と交換し、塩焼きを味わっていました。

素早く動きまわる鮎を見事につかまえて喜ぶ子どもたち

日ごろの感謝を込めて

伊豆見高入谷高原温泉お客さま感謝祭

伊豆見高入谷高原温泉お客さま感謝祭が8月6日に行われ、地域住民や観光客でにぎわいました。オープンから8年目を迎え、日ごろの感謝を込めて同温泉管理組合がイベントを企画し、組合員が栽培したトマトやきゅうり、ブルーベリーなどの旬な野菜や果実、パンやジャムなどの手作り食品を安値で販売しました。来場客は、籠いっぱいに新鮮野菜などを買い求めていました。

新鮮野菜や加工品を買い求める来場者

スーパーボールすくいに夢中な子どもたち

子どもや家族連れで大にぎわい

河津バガテル公園納涼祭

河津バガテル公園の納涼祭が7月26日、同園フランス広場で行われ、浴衣姿の子どもや家族連れでにぎわいました。会場は町商工会青年部や下峰区、筏場天神会、上佐ヶ野永友会などが協力し、やきそばや鮎の塩焼き、フランクフルトなどを出店しました。子どもたちは射的やヨーヨー釣り、スーパーボールすくいに歓声を上げて楽しんでいました。

旬な野菜を買い求めて

河津桜観光交流館　盆前市

河津桜観光交流館の盆前市が8月12日に行われ、約200人の来場客が訪れにぎわいました。販売開始の5分前には20人以上が列をつくり、今か今かと販売開始の合図を待っていました。会場には、地場産のトマトやナス、トウモロコシやゴーヤなどの旬な野菜や切り花が用意され、詰めかけた来場客は商品を手に取り、次々と新鮮野菜などを買い求めていました。

多くの地場産品がならんだ盆前市

和気あいあいと野菜を切る子どもたち

みんなで協力して夕食作り

ふるさと緑の少年団　キャンプ

河津ふるさと緑の少年団は8月2日～3日、西小学校グラウンドでキャンプを実施しました。活動を通して集団生活における規律・協力などを学ぼうと毎年行われ、初日の夕食はカレー作りに挑戦しました。班員同士協力して、野菜を切ったり、火をおこしたりと食事の準備を進め「みんなで料理をすると楽しい」と話しながら、和気あいあいと夕食を作りました。

Topics

スポーツでの活躍と抱負を報告

児童・生徒に相馬町長がエール

役場応接室で7月23日、硬式野球のU―15W杯日本代表に選出された竹内奎人さん（河津中3年）と女子学童野球で県代表チームに所属する鈴木曜さん（南小6年）、鈴木明莉さん（東小6年）、代表チーム監督の飯田和也さん＝上佐ヶ野＝が相馬宏行町長を訪問し、大会に向けて意気込みを語りました。

7月30日には、町内のサッカーチーム「アスルクラロ伊豆」『町内在籍者　水谷柊真さん（南小6年）、稲葉海心さん（同6年）、加畑秦さん（同6年）』が訪れ、県内外から48チームが出場した「第27回IZU CHAMPIONS CUP 2014」の優勝報告をしました。

8月4日には、河津中学校剣道部の楠孝納佑さん（河津中3年）、土屋龍聖さん（同3年）、小林拓海さん（同3年）、渡邊飛広さん（同3年）、相馬大夢さん（同3年）、山城正揮さん（同3年）、法月雅明さん（同1年）が県中体連剣道大会の結果報告に訪れました。個人戦では楠さんが県準優勝で全国大会と東海大会に、団体では県3位で東海大会にそろって出場を決め、選手一同力強く意気込みを語りました。

優秀な成績を収めた児童・生徒に相馬宏行町長は「仲間を大切にして、体調やけがに気をつけ、これからも精いっぱい頑張ってください」とエールを送りました。

大会の意気込みを報告

アスルクラロ伊豆の皆さん

河津中剣道部の皆さん

フレッシュ 299

地域に貢献したい

島﨑　美優さん
しまざき　みゆ
見高浜
18歳　A型　いて座
伊豆太陽農協稲取支店　勤務

4月から勤務し始め、社会人として初々しさのある島﨑美優さん。仕事で落ち込むこともあるそうですが、先輩や上司に支えられ、日々成長しています。

仕事に就いたきっかけを「祖父が家庭菜園をしていて興味を持ち、農業に関わる仕事がしたかった」と話す島﨑さん。現在は、入出金処理などの金融業務に携わっています。

「自分の性格はおとなしくて、人見知り」と話す島﨑さんですが、仕事の目標をしっかりと持ち、仕事にかける思いや情熱を感じます。仕事で心がけていることを「お客さんや組合員さんに対して、明るく元気にあいさつをすることです」と語ってくれました。

趣味は音楽鑑賞とカラオケで、休日は職場の同期や友達と食事に行ったり、映画を観たりしてリフレッシュしているそうです。「同期の人たちが優しく、共に頑張っていける仲間がいて心強いです」と話してくれました。

今後の目標を「地域の人に信頼されるようになり、地域に貢献したい」と意欲的な島﨑さん。生まれ育った町へ恩返しができる日も近いかもしれません。

【取材】稲葉桂太さん（民間広報協力員）

勉強に励む植田さん

夢 9

生活指導ができる数学教師を目指して

植田　裕介くん
うえだ　ゆうすけ
長野
河津中学校3年

僕の将来の夢は、数学の教師になることです。

それは中学二年の数学の授業でのことです。クラスの友達に問題の解き方を教えていると、友達が問題を解けるようになったことがあり、ふと（人にいろんなことを教えるのって楽しいな）と思ったことがきっかけでした。その時、決められずにいた将来の夢を教師になると決めました。

そのためにはまず、人に教えられるだけの知識と技能を身につけなければなりません。教師になるための第一歩として、確かな知識と応用力をつけるため下田高校の理数科に入学するのが今の僕の理想です。

僕が通っている中学校の先生方は、生徒一人一人がしっかりと理解できるよう工夫して教えてくれます。そして、生活のこともしっかりと指導してくれます。僕が代表委員をしていてクラスをまとめる立場にいたとき、親身になって支えてくれた先生の対応がうれしかったです。

僕も勉強だけではなく、生活指導で時間を厳守し、授業と休み時間のメリハリをつけ、生徒から信頼されるような教師を目指し、実現に向けて頑張りたいです。

図書館だより No.137

http://www.bunkanoie.town.kawazu.shizuoka.jp

【開館時間】
9:00～18:00 土・日は17時まで
【休館日】月曜・祝日・月末日
【問い合わせ】
町立文化の家図書館 ☎34－1115

図書館カレンダー　9月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■は休館日です。本の返却は返却ポックスへ。

※蔵書点検のため、9月29日から10月6日まで休館となります。貸出中の本は、期限内の返却にご協力をお願いします。

今月のおはなし会

「さくらの会」読み聞かせ会
幼児向け　14時30分～
9月7・14・21・28日
（毎週日曜日）

乳幼児向けの読み聞かせ「はらぺこあおむしの会」
0・1・2歳児向け　10時10分～10時30分
2・3歳児向け　10時40分～11時
9月4・11・18・25日
（毎週木曜日）
幼児向け　14時30分～15時
9月11日
（第2木曜日）

小学生向けの読み聞かせ「時間のはこぶね」
小学生向け　15時50分～16時20分
9月4・11・18・25日
（毎週木曜日）

※おはなし会は読み聞かせ室で行います。
変更がある場合は、図書館に掲示します。

第151回　直木賞・芥川賞が決定！

文化の家図書館では、受賞作品をそろえました。

■芥川賞受賞作品
春の庭　柴崎友香／著

元美容師・太郎は、世田谷にあるアパートに引っ越してきた。同じアパートに住む女が隣の家に侵入しようとしているのを目撃。注意しようと呼び止めたところ、意外な動機を聞かされる…。

■直木賞受賞作品
破門　黒川博之／著

映画製作への出資金を持ち逃げされたヤクザと建設コンサルタントは、資金回収のため、関西とマカオを奔走する。巨額の資金をめぐり、やがて組同士のトラブルに発展。絶体絶命の危機が…。

敬老の日 読書のすすめ

読書は、頭の体操になるだけでなく心の健康にも役立ちます。この機会に、たくさんの本を手にとってみましょう。

敬老の日に読みたい新刊（ほかにも多数あります）

恋歌	朝井　まかて／著
１０３歳　世界最速のおじいちゃんスプリンター	宮崎　秀吉／著
わたしだって看取れる	徳永　進／著
曲がり角のその先に	村岡　花子／著
悪医	久坂部　羊／著

「恋歌（れんか）」

●図書館日記

夏の図書館へ行こうキャンペーンが7月30日、8月19日に行われ、約130人の小学生が参加しました。読み聞かせや制作遊びに参加して「読む・聞く・学ぶ」1日を楽しみました。

多くの小学生が参加

語りかけから、始めよう。今月のブックスタート
と　き：9月25日(木)13時～
ところ：保健福祉センターふれあいホール
対象者：平成26年5月生まれの赤ちゃん

新着図書案内

ほかにも新着図書があります。
貸出中の場合は予約できます。

書　名（一般書）	著者名	出版社
アクアマリンの神殿	海堂　尊	角川書店
埠頭三角暗闇市場	椎名　誠	講談社
ママの仕事復帰のために パパも会社も知っておきたい４６のアイディア	ファザーリングジャパン マザーリングプロジェクト編	労働調査会
野外毒本	羽根田　治	山と渓谷社
冷蔵庫超片づけ術	島本　美由紀／監修	双葉社

書　名（児童書）	著者名	出版社
おじいちゃんのかけら	たかはし　あきこ／文 坂道　なつ／絵	文芸社
おきゃくさまはルルとララ	あんびるやすこ	岩崎書店
しかけ貯金箱	阿部　浩二／編	ブティック社
虫ロボのぼうけん	吉野　万理子／作 安部　繭子／絵	理論社
13歳からの料理のきほん34	アントラム栢木利美	海竜社

こんにちは保健師です。

●今月のテーマ

低栄養に気をつけよう

保健福祉課　☎34－1937

低栄養とは、健康な生活を維持するのに必要な「エネルギー」や「たんぱく質」がしっかりとれていない状態をいいます。

このような状態が続くと体力・筋力・免疫力が低下し病気にかかりやすくなったり、骨の量が減少し骨折の危険が増したり、気力の低下にもつながります。

低栄養は、体重（※BMI 18・5未満）や血液検査の数値（血清アルブミン値3・5g/dl未満、血中総コレステロール値150mg/dl未満）で判断しますが、数値だけでなく食事量の減少や偏食、食べる力の低下など総合的に考えます。

高齢者は、消化能力が落ち栄養も充分とれないこともあります。

食事改善は無理のないところから始めましょう

胃腸疾患などの治療中・手術後の人、呼吸器系の病気の人が、高齢者以外の人もがんや

やメタボを警戒して油脂や卵を必要以上に控えてしまう人も低栄養に注意が必要です。

独居や高齢者の人には、手軽で好きな物だけ（ご飯とみそ汁だけ、即席うどんだけ）で済ませる食事傾向が見られます。これでは全体的な栄養素の偏りによる栄養不足になる可能性があります。味噌汁の具は一種類でなく、豆腐や野菜を加える。即席うどんには市販の青菜のおひたしやつくねを入れるなど、ちょっとした工夫をして必要な栄養量や大切なたんぱく質をとれるようにしましょう。

※BMI＝体重kg÷（身長m×身長m）

保健福祉課　遠藤絹代　保健師

保健のお知らせ

■健康相談および母子健康手帳交付

日　時　9月16日(火)
13時30分～15時30分
10月6日(月)
13時30分～15時30分
場　所　保健福祉センター

■育児相談

子育てには悩みがつきもの…、一人で悩まないで相談してください。

日　時　10月7日(火)
9時30分～11時30分
場　所　保健福祉センター
ふれあいホール
対象者　子育て中の保護者
内　容　身体測定、離乳食、育児相談など
持ち物　母子健康手帳

■母親学級（予約制）

妊婦さんのための教室です。

2回1コースの内容です。都合の悪い人は、どちらか1回の参加でもかまいません。

第1課　10月2日(木)
13時30分～16時
第2課　10月9日(木)
9時30分～13時30分
場　所　保健福祉センター　2階
内　容
第1課　母と子の歯科保健、妊娠中の生活、新生児のお風呂の練習
第2課　妊婦体操・呼吸法、分娩の準備と経過、妊娠中の栄養
持ち物　母子健康手帳　動きやすい服装でお越しください。

歯周病・口腔がん検診　実施医療機関

歯科診療所名	地　区	電話番号	休診日	受診方法
庄内歯科クリニック	浜	34－0711	土・日・祝日	受診希望の歯科診療所に直接申し込んでください。
ヒロ歯科クリニック	浜	34－1234	木・日・祝日	
石原歯科医院	浜	34－0034	水・日・祝日	
中村屋歯科医院	田中	32－0655	土・日・祝日	
いなば歯科医院	下佐ヶ野	37－1111	木・日・祝日	

※町外の歯科診療所は該当しません。現在治療中の人は受ける必要はありません。

口の中の健康状態をチェックしましょう

歯周病・口腔がん検診のお知らせです。入れ歯（義歯）の人も受診できます。

■対象者　今年度に40、50、60、70歳になる人（問診票を郵送）
■実施期間　9月～平成27年2月
■負担金　1,000円(70歳は無料)
■内　容　問診・歯と歯ぐきの診察・視診による口腔がん検診

【問い合わせ】
保健福祉課　☎34－1937

news and info

info

耕作放棄地の再生に助成制度を活用しよう

国で耕作放棄地再生を支援

農地は農業にとってかけがえのない財産です。しかし、各地で農地が耕作放棄され、農地が減少し、ゴミが不法投棄されるなど、環境への影響も懸念されています。

耕作放棄された農地は、地権者自ら再生して利用するか、いつでも耕作可能な状態を保ち、耕作放棄地の発生防止に努めましょう。

なお、耕作放棄地の再生利用における再生作業や土づくりなどの取組に対して、国の助成制度があります。（表1参照）詳しくは、町産業振興課または賀茂農林事務所にお問い合わせください。

耕作放棄地の調査

農業委員会は、9月に現地を巡回し、耕作放棄地の調査を行います。ご協力をお願いします。

耕作放棄地の多様な活用

県内では、既に二千三百㌶の耕作放棄地が再生され、農業者の規模拡大につながっているほか、市民農園などの活用も図られています。

問　産業振興課（34）1946
賀茂農林事務所（24）2076

表1　耕作放棄地の再生利用に対する国の支援策

項目	補助率	摘要
再生作業	1/2	土づくりを含む
土づくり	2.5万円/10a	（2年目）
営農定着	2.5万円/10a	農薬費・種苗代
補完整備	1/2以内	施設整備などは上限400万円

news

高架下に壁画を制作

東小学校児童・保護者が壁画を制作

完成した「海」をテーマに描かれた壁画

色塗りをする児童たち

東小学校児童・保護者の有志が7月28日から3日間、伊豆急行今井浜海岸駅の高架下で壁画制作に取り組みました。

高架下を子どもたちの壁画で飾り、病院利用者を温かく迎えようと伊豆今井浜病院が企画し、東小学校児童・保護者、伊豆急行の協力のもと実施されました。

初日は5・6年生が下絵を描き、2日目に3年生以上で色塗り、最終日は1・2年生も作業に加わり、壁画制作を行いました。

殺風景だった高架下は、「海」をテーマに描かれた愛らしいクジラやイルカ、イカやタコのほか、迫力あるサメなど海の生物が多数描かれました。

参加した児童は、完成したカラフルな壁画を満足した顔で眺めていました。

news

大会に向けて練習を開始

県市町対抗駅伝競争大会

12月6日に静岡市で開催される県市町対抗駅伝競走大会に向けて、河津町選手団（仲里司団長）の練習が8月9日から始まりました。候補選手は、小学生の部から40歳以上の部まで30人です。（小学生9人、中学生7人、高校生7人、一般7人）

練習は毎週土曜日に行い、柔軟体操・ジョギングなどのウォーミングアップから始まり、トリムコースに出てロード練習などを行っています。

教育委員会は、10月18日に登録選手20人を発表する予定です。

練習に励む選手たち

暮らしの情報

◆今月の納税◆
後期高齢者医療保険料2期　国民健康保険税5期
9月30日（火）が納期です。
問 町民生活課　☎34－1928

お知らせ

今月のふれあい町長室

相馬町長と直接対話できます。事前に電話予約してください。
日　時　9月29日(月)
13時30分～
1人20分程度　団体不可
場　所　役場町長室
予約受付　9月22日(月)～26日(金)
休日を除く
問 まちづくり推進課　☎34－1924

犬・ねこの引き取り

飼い主のいない犬・ねこに限ります
日　時　9月17日(水)
10時40分～10時50分
場　所　役場前駐車場
問 町民生活課窓口係　☎34－1932

第2回「伊豆元気 おいでよ わくわくの森」

県内初の森林セラピーロードがある「伊豆元気わくわくの森」で森林体験。
日　時　9月23日(火)　9時～15時
参加費　500円(3歳以下無料)
内　容　森林乗馬、ネイチャークラフト、マウンテンバイク、ノルディックウォーク、森林ヨガ、流木アート、カンナくずプールなど
場　所　鉢の山（第2駐車場）
問 わくわくの森フェスタ
事務局(鈴木)　☎090－1982－3475

取り付けましたか！住宅用火災警報器

すべての住宅で、住宅用火災警報器を設置することが義務づけられています。県内の設置率は74.8％で全国平均の79.6%を下回っています。まだ設置していない人は、早めに取り付けてください。

町職員または消防職員が住宅用火災警報器の訪問販売などを行うことは一切ありません。悪質な訪問販売には十分気を付けてください。

設置にお困りの場合は、気軽にご相談ください。
問 下田消防本部　予防課
☎22－1849

こども医療費助成制度

更新手続きを忘れずに

「こども医療費助成制度」は、町に住所がある中学3年生までの子どもが、医療機関で受診した際にかかる保険対象医療費の自己負担金分を町が負担する制度です。

9月は医療費の助成を受けるために必要な受給者証の更新月です。対象者には申請書を送付しますので、忘れずに手続きをしてください。

申請に必要なもの
・印鑑
・子どもの保険証(コピー可)
・こども医療費受給者証交付申請書
問 保健福祉課健康係　☎34－1937

はかりの定期検査を実施

受検対象者には、県計量協会から検査日の約1週間前に「計量器定期検査通知書（はがき）」が送付されます。
日　時　10月 9日(木)　9時30分～16時
10月10日(金)　9時30分～12時
場　所　役場前駐車場
問 産業振興課　☎34－1946

秋の農作業安全運動実施中

9月1日から10月31日まで、県内全域で秋の農作業安全運動を実施します。

秋は農作物の収穫を迎え農業機械を利用する作業が多くなります。次のチェックポイントを確認し、事故の原因を取り除き、農作業事故ゼロを目指しましょう。

チェックポイント
①農業機械の管理・利用は適切に
②適度な休息をとりましょう
③小型の機械でも油断大敵
④農業機械以外にも注意
問 産業振興課　☎34－1946

ウルトラ怪獣がやってくる

伊豆スカイライン全線開通50周年を記念し、期間中ウルトラ怪獣が会場を盛り上げます。ぜひお越しください。
日　時　9月27日(土)～10月13日(月)
場　所　伊豆スカイライン内スカイポート亀石(伊東市宇佐美字亀石3494)
問 県道路公社企画業務課
☎054－254－3424

療養費の支給申請についてご存知ですか

Let's ほけん塾 9

問 町民生活課保険年金係
☎（34）1932

医療費などをいったん全額自己負担したときは、申請によりあとから療養費として自己負担分を除いた額が支給されます。

療養費が支給されるのは
①事故や急病で、やむを得ず保険証を提示せずに診療を受けた時
②医師が治療上必要と認めたコルセットなどの補装具代がかかった時
③骨折やねんざなどで国保を扱っていない柔道整復師の施術を受けた時
④医師が認めた、はり・きゅう、マッサージなどの施術を受けた時
⑤手術などで、輸血の為の生血代を負担した時（医師が必要と認めた場合）
⑥海外渡航中に診療を受けた時（治療目的の渡航は除く）

申請できるのは、医療費などを支払った日の翌日から2年間です。また、医療処置が適切であったか審査するので、支給されるまで2・3カ月ほどかかります。

ひとの動き

戸籍だより

（7月1日～31日届出）

※このコーナーに掲載を望まない場合は、お申し出ください。

人口と世帯

（8月1日現在）

人　口	7,746	人	前月比（＋3）
（男）	3,740	人	
（女）	4,006	人	
世帯数	3,303	世帯	前月比（＋9）

相　談

身近なこと生活相談へ

日　時　9月17日(水)　10時～15時
場　所　保健福祉センター
ボランティア団体室
問 社会福祉協議会　☎34－1286

人権・行政・生活相談

日　時　10月1日(水)
10時～15時
場　所　役場2階　第2会議室
問 町民生活課窓口係　☎34－1932

日本年金機構出張相談

日　時　10月10日(金)
9時30分～11時30分
13時～14時
場　所　下田市役所（要予約）
問 町民生活課　☎34－1932
（予約は下田市役所国保年金係☎22－3922まで）

公証週間に無料夜間・休日相談

10月1日から7日は公証週間です。相談は、事前に電話予約してください。
夜間相談　10月1日(水)、2日(木)、3日(金)
6日(月)、7日(火) 17時～19時
休日相談　10月4日(土)　10時～15時
場　所　下田公証役場（下田市西本郷1-2-5　佐々木ビル3階）
問 下田公証役場　☎22－5521

法務局休日相談所開設

日　時　10月5日(日)　10時～16時
場　所　下田市立中央公民館
（下田市四丁目6-16）
相談員　法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員、裁判所調停委員
内　容　土地や建物の登記、遺言書・公正証書、会社・法人の登記、地代家賃の供託、いじめなどの人権問題など
問 静岡地方法務局下田支局
☎22－0534

行政書士無料相談所開設

10月は行政書士制度広報月間です。無料相談所を開設し、皆さまからのご質問・ご相談に応じます。気軽にご利用ください。
日　時　10月8日(水)　10時～15時
場　所　ベイステージ下田　4階
問 県行政書士会賀茂支部（野口）
☎27－1446

9月11日は警察相談の日

県警ふれあい相談室では、事件事故や犯罪被害に関する相談、要望、意見に電話で24時間応じています。気軽にご相談ください。
プッシュ回線　☎＃9110
ダイヤル回線　☎054－254－9110
下田警察署でも電話や窓口で相談を受け付けています。
問 下田警察署　☎27－0110

河津町24時間電話健康相談ダイヤル

育児・医療・健康・介護について
年中無休で各分野の専門スタッフが相談に応じます
（電話健康相談専門事業者への委託事業）

携帯・PHS OK®

※河津町民専用のフリーダイヤル番号

kawa－jin
かわづの人

颯爽と走る加畑さん

駅伝競走大会を走り続けて

毎日トリムコースや国道を走る加畑敏昭さんをご存知ですか？「家でテレビを見るより、外で違った景色を眺め、人と話すことが好き」と話す加畑さんは、幼少時代からスポーツが大好きで、近所の人と野球やソフトボールで汗を流していたそうです。

走り始めたきっかけは30歳の頃。当時、下田河津間駅伝競走大会の走路観察員として走路に立ち、走ってくるランナーを見て、(自分は見るよりも走るほうがいいな) と思い、走り始めました。その後、町内の陸上団体「河津走ろう会」の一員として、下田河津間駅伝競走大会に初出場。以降同大会に16年間出場し、走り続けてきました。

しかし、48歳の時に出場した大会で自身の目標を達成し、走ることをやめた加畑さん。それから数年が経ったある日、サポーターと一緒に走る盲目のランナーを見かけました。その姿に心打たれ、もう一度走ることを決意したそうです。再び陸上を始め、今年行われた第25回下田河津間駅伝競走大会で、20回以上大会に出場した人に贈られる特別賞を受賞しました。

「走っていて苦しい時、すれ違う人があいさつや声を掛けてくれると疲れていても頑張れる。その触れ合いが楽しい」と話す加畑さん。走っている加畑さんを見かけたら、声をかけてみてください。

【取材】板垣敏子さん(民間広報協力員)

町内陸上団体「河津走ろう会」所属
加畑　敏昭さん
かばた　としあき
谷津　64歳
町内の陸上団体「河津走ろう会」に所属。毎日トリムコースなどを走り、今年1月に開催された「第25回下田河津間駅伝競走大会」では、20回以上出場した選手に贈られる「特別賞」を受賞。

ちょっとひとこと

今月は子ども広報協力員特集です。7人の元気な子どもたちがテーマの設定、取材、編集などを協力して行いました。グループでの取材を終え、編集作業に集まった最終日、「内容をまとめることが大変」と話す子どもが多かったですが、「伝えることの大切さ」を話した時に見せた真剣な表情がとても印象に残っています。最後まで協力してやり遂げ、皆さんお疲れさまでした。

また、取材にご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

（k）

姉妹都市長野県白馬村通信

下川新村長誕生

職員から花束を受け取る下川新村長

任期満了に伴う白馬村長選挙が7月13日(日)、投票、即日開票で行われました。

三選を目指した現職の太田紘熙氏、無所属新人で元村議会議長の下川正剛氏、無所属新人で旅館業の渡辺俊夫氏の三名が出馬し、五日間にわたる選挙戦を繰り広げました。投票の結果、下川氏がわずか三票差で現職を振り切るという大接戦でした。

初当選した下川正剛村長は、8月7日(木)に職員らから拍手で迎えられる中で初登庁し、職員からは花束が贈られました。

■発行　河津町役場　〒413-0595静岡県賀茂郡河津町田中212-2 ☎0558-34-1111　■編集　まちづくり推進課　■印刷 ㈲サン印刷
■河津町ホームページアドレス　http://www.town.kawazu.shizuoka.jp/　■Eメール　info@town.kawazu.shizuoka.jp